

## 華やかなホイノボリのお祭り 南山王祭

4月4日（木）、日枝神社（大窪）で春の大例祭「南山王祭」が行われました。

平成12年に滋賀県選挙無形民俗文化財となった「日野のホイノボリ」の行事のうち、最も多くのホイノボリが奉納されるのが「南山王祭」です。五穀豊穡を祈願して、今回は19本のホイノボリが奉納されました。

曇り空で肌寒い日でしたが、心配された雨は降らず、ピンクや白のホイノボリが桜の花と共演するように風になびいていました。ホイノボリの下では、地元の方たちがたくさん集まってお弁当やおしゃべりを楽しんでいました。

散歩に来ていた第二わらべ保育園の園児たちも、きれいな景色を見て喜んでいました。



おーい！  
上から見るホイノボリも  
きれいだよー！



## ピト・モノ・コトがつながるオマツリ pukupuku marche

4月6日（土）・7日（日）、滋賀農業公園ブルームの丘で「pukupuku marche」が行われました。

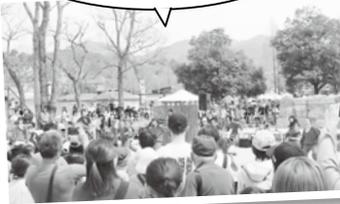
このイベントでは、カレーやオムライス、クッキーなどの食べ物からハンドメイド作品など、さまざまなお店が2日間合計で約130店舗並びました。

晴天の中、町内外から多くのお客さんが訪れ、レジャーシートを広げてマルシェで買ったご飯を家族みんなで食べたり、きれいに咲いたチューリップの写真撮ったり、ステージで行われているダンスを見たりしながら楽しんでいました。

子どもたちと一緒に訪れていたお父さんは「天気も良かったので、お散歩しながらご飯がてら来ましたが、おいしそうなものばかりで迷っています」と笑顔で話していました。



ステージを楽しむ  
たくさんのお客さん



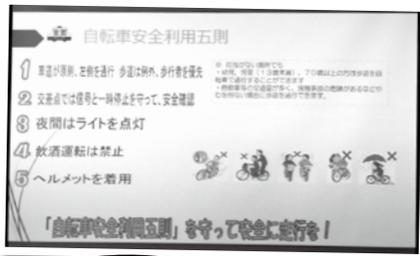
## ヘルメットの大切さを学ぶ 日野中学校交通安全教室

4月23日（火）、日野中学校の1年生を対象に交通安全教室が開催されました。ほとんどの生徒が自転車で通学することから、自転車での交通安全に重点を置いた内容で行われました。

東近江警察署交通課による「ルールは命を守るもの」と題した講演では、自転車は車の仲間であることや、自動車の運転手の視線に注意すること、死角に潜む危険を知っておくことなどの話がありました。

その後、「自転車とヘルメットはワンセット」という映像教材を鑑賞し、ヘルメットの重要性や正しい着用方法を学びました。

自転車通学をしている生徒に感想を聞くと「ヘルメットの大切さがよくわかりました。これからはきちんとヘルメットを着けて自転車に乗ろうと思います」と話してくれました。



真剣に話を聞く  
生徒たち



# ひのじん

日野で暮らす、気になるあの人



地域に興味を持ってもらって、  
地域を見直してもらえれば  
ありがたいなあと思っています

第5回目の「ヒノジン」では、「日野ひなまつり紀行」などで車夫しやふをされている岡登志男おかとしおさん（村井1区）にお話を伺いました。

自身の活動を通して感じられる「日野らしさ」や、祭りの担い手不足やコロナ禍を受けてもなお開催に向けて取り組んだ地域の動きなどをインタビュー形式でご紹介しています。

ぜひ、ご覧ください。

日野町の魅力をより広く、多くの人に伝え移住促進を図るため、日野町noteにて「ヒノジン」を公開しています。「ヒノジン」では、日野町で活躍する人の暮らしや仕事、地域での活動を通して、日野町がどんな町か、そこで暮らす人がどこに町の魅力を感じているのかを紹介していきます。



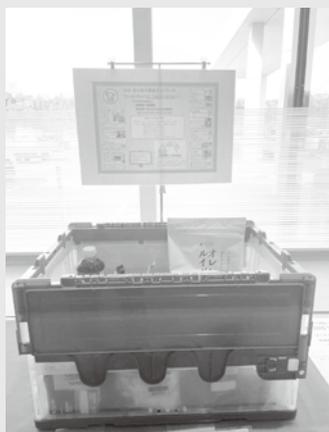
◀日野町  
公式note  
「ヒノジン」

◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎ 0748-52-6552

◆問い合わせ先

子ども支援課 子育て家庭担当

☎ 0748-52-6583



「ひのみんなの食堂ネットワークフードドライブ」は、食品ロスの削減と食品を通じた社会貢献につながる、人にも食品にも環境にもやさしい取り組みです。

ご家庭で使い切れない未使用食品、食べきれなかった食品などを持ち寄り、それらを町内子ども食堂（7か所）で活用し、食品ロス・廃棄ロスを削減することを目的としたフードBOXボックスを3月から公民館、図書館、平和堂フレンドマート日野店に常設しています。

皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

ひのみんなの食堂ネットワーク  
フードドライブ  
が始動！

